【保存版】
No. 42
2020年（令和 2年）
5月15日発行

熊　地　区
防災のお知らせ

熊地区自主防災会
事務局

『家族で防災会議を!!』

新型コロナウイルス感染症による死者が世界全体で27万人(5/10現在)を超えました。
一刻も早い終息を願うばかりです。

ゴールデンウイーク（新型コロナウイルスで外出自粛）をどのように過ごされましたか？　お子さんたちは休校、家族が集まるこの機会をうまく生かし、『家族で防災会議』をおすすめします。
地震が起きたときに、家族で命を守るためにどのように行動するか!!
刈谷市ハザードマップを参考に、家族みんなで話し合ってください。

	話し合う内容	家族でチェックした事
地震を知る	1　地震の起きる確率　（30年以内に70～80%＝南海トラフ） ・震度6～7　立っていられない＝家具は転倒、家は倒壊のおそれ。 2　電気、ガス、水道のライフラインはストップ ・交通網（電車、道路、高速道路）は遮断、電話はつながらない。 ・自家用車の通行は不可　（渋滞で動けない、緊急車両の通行優先） 3　地震発生時の、自分、家族の居場所（自宅、学校、職場、外出） **・自分の身を守るためにどうするか？（其々の場所で）** **・安全な場所を知る、どこが安全か？**（落下、破損の無い場所） ・家族との連絡、家族の安否確認は？ ・隣り、近所の状況は？　倒壊、火災、災害弱者の安否は？	
備える	1　家庭内の安全な場所を準備する。 ・家具の転倒防止、避難路の確保、ガラスの破損防止 2　通勤通学路　常に安全な場所を考慮する。（ブロック塀、自販機等から離れる） 3　災害発生後の、帰宅方法、家族の集合場所 ・避難所までの安全な経路、場所の確認 4　ライフライン、交通遮断に対する備え ・食料品（水含む）、生活用品、常備薬（おくすり手帳）の確保 5　非常持ち出し品は、其々各自で準備する。	
行動する	1　災害時、命を守る行動が出来るように、訓練、準備しておく。 2　自分、家族の安全を守る。安全が確保できてから、近隣の確認。 ・隣り、近所の状況は？　倒壊、火災、災害弱者の安否は？ 3　一時避難場所で安否確認に協力する。 ・要支援者（高齢者、障がい者、乳幼児）の手助けをする。 4　避難所含む、避難者の手助けをする。	

不明な点は、熊地区自主防災会　下記へご連絡ください。

熊野町　：　浅岡　明秀　　TEL　090-2922-4407
八幡町　：　柘植　敏彦　　TEL　090-4183-5000
宝　町　：　鈴木　富佐夫　　TEL　090-1982-1958